

平成16年10月期 第3四半期業績の概況(連結)

平成16年9月3日

上場会社名 **ゼネラル株式会社**
 コード番号 **3890**

上場取引所(所属部) **大証(市場第2部)**
 本社所在都道府県 **大阪府**

(URL <http://www.general-jp.com/>)

代表者 役職名 **取締役社長** 氏名 **上山 誠治** (06)6933-1805

問合せ先責任者 役職名 **総務部長** 氏名 **野口 照夫**

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成16年10月期第3四半期業績の概況 (平成15年11月1日～平成16年7月31日)

(1) 売上高

(金額表示:百万円未満切り捨て)

	百万円	%
平成16年10月期第3四半期	36,786	-
平成15年10月期第3四半期	-	-
(参考)平成15年10月期	22,197	-

(注)当期より四半期業績の概況の開示を行なっているため、前年第3四半期の実績及び増減率については記載しておりません。

(2) 売上高に関する補足説明

当第3四半期におけるわが国経済は、世界経済の着実な回復を背景に大企業の業績が改善していることから、雇用情勢が改善するなど明るい兆しが見られたものの、原油価格の動向等の先行き不安もあり予断を許さない状況で推移いたしました。

このような状況の中、売上高は、367億8千6百万円となりました。事業の種類別売上高は、OA関連事業156億2百万円、不動産事業172億7千万円、その他事業39億1千3百万円となっております。なお、不動産事業の売上高には、旧本社工場跡地の再開発事業(コムズシティー野江第二期分譲マンション)の売上高165億5千6百万円を含んでおります。

(3) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当となる事象は発生しておりません。

3. 平成16年10月期の連結業績予想 (平成15年11月1日～平成16年10月31日)

当第3四半期の売上高は、概ね計画どおりに推移しており、業績予想に修正はありません。

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通期	44,800	6,000	3,100	203 54

上記の予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。